

2 試験研究

1. はじめに

当研究センターの2012年度の試験研究について、報告する。試験研究は、光源加速器及びビームライン等の高度化並びに新規実験技術開発等を目的とし、国の科学研究費及び当研究センターの試験研究費等に基づいて実施した。以下にその概略を述べる。

2. 試験研究の概略

2-1 科学研究費助成事業による研究

当研究センターは、2006年度から科学研究費補助金取扱規程による学術研究機関の指定を受けており、研究員は科学研究費の応募が可能である。

2012年度に交付決定を受けた研究は、表1のとおりである。また、2012年度より前に交付決定を受けた研究は、表2のとおりである。

表1 2012年度に交付決定を受けた研究

期間	種目	課題名	代表者
2012～ 2013年度	挑戦的萌芽研究	パラメトリックX線を利用した新しい電子ビームプロファイリングモニタの開発	高林雄一

表2 2012年度より前に交付決定を受けた研究

期間	種目	課題名	代表者
2011～ 2013年度	基盤研究 (C)	軟エックス線を用いた絶縁材料の欠陥の研究	小林英一
2011～ 2013年度	若手研究 (B)	逆コンプトンガンマ線計測による電子蓄積リングの運動量アクセプタンス評価	金安達夫

2-2 試験研究費による研究

主として実用化の観点から、X線トポグラフィ及び小角X線散乱等について、試験研究を実施した。